

参考資料

令和8年度事業計画(変更)

1 普及啓発事業

地域の特性や文化が凝縮された県産品の普及啓発及び観光による県産品の振興を図るため、ホームページやSNS、機構だよりの発行などによる情報発信事業を実施します。さらに、季節やイベントにマッチしたプロモーションの充実による情報発信の強化、外国人旅行者に配慮した観光・物産情報の提供等に努めます。

(1) 情報発信事業(自主事業)

ホームページ・SNS、機構だより、県産品紹介パンフレット・季節に対応したカタログの作成配布等により、県産品やその生産者、観光・伝統文化、機構事業等を県内外に広く情報発信し、利用者の関心を確実な購買に繋げられるよう、県産品の認知度の向上や需要を喚起するなど県産品の振興を図ります。

ア ホームページ・SNS による情報発信

すだち・なると金時等の特産品をはじめとする県産品及び藍染め・大谷焼等の伝統工芸品、イベント情報、機構事業等を広く国内外に紹介・宣伝します。

イ 機構だよりの発行

「徳島県物産観光交流プラザ(以下「交流プラザ」という。)」、「とくしま県の店(大阪)」、「名古屋物産センター」での企画展・商品の動向、旬の情報、イベント情報、活躍する企業の紹介、機構事業の案内・活動状況等を紹介した機構だよりを作成し、県及び市町村、関係団体、観光物産施設等に配布します。また、データでの配布も合わせて行います。

ウ 県産品紹介パンフレット等の作成・配布

県産品紹介パンフレットを作成し、県及び市町村、関係団体、物産観光施設などの窓口やイベント開催時に配布するとともに、逐次更新し、最新情報の発信に努めます。

(2) 徳島阿波おどり空港ターミナルビル徳島県物産展示コーナー運営事業(受託事業)

空港ターミナルビル内の空港搭乗待合室内にある展示コーナーにおいて、市町村特産品、伝統工芸品などの県産品展示紹介、季節に合わせた企画展示等を実施するとともに、同空港ビルが運営するしらすぎを活用したテストマーケティングを実施するなど、県産品や観光の情報を空港利用者に発信し、認知度向上を図ります。

(3) 徳島県産品魅力発信事業(受託事業)

首都圏や関西圏などの大都市圏在住者や外国人旅行者等をターゲットとして、観光物産プロモーションを実施し、徳島県産品のブランド力向上及び徳島県への観光誘客を図ります。

○大規模イベントや旅行ハイシーズンを捉えたプロモーション

イベント会場(全国規模の学会、食育大会など)

徳島阿波おどり空港、Awa square(阿波おどり、年末年始、春節、国慶節など)

首都圏で開催される阿波おどり(高円寺、南越谷等)

(4) 外国人への観光・物産情報提供拠点事業(自主事業)

英語、中国語、韓国語等に対応した、徳島県「外国語コミュニケーションサポート事業」電話通訳サービスを活用し、来店した外国人に物産や観光について情報提供します。また、店内アナウンス及び表示の多言語化対応を充実させます。

2 県産品マッチング支援事業

国内外の流通市場に適合した商品の改良、開発、販路拡大等に資するべく、全国規模の見本市、商談会等への出展や、より身近な情報の収集と提供の場としての県内商談会への参画を支援するとともに、国内外の市場調査を実施します。

(1) 見本市・展示会支援事業(受託事業・自主事業)

首都圏や関西圏を中心に開催される展示会や海外で開催される展示会等において、県産品の展示紹介、バイヤーとの商談、他県の有名ブランド商品との比較検討及び他の展示商品とのマッチングによる品質向上のための商談機会の提供等を行うことにより、県産品の改善改良、新商品の開発、販路拡大等を図ります。また、商談会や物産展での成果向上のために販売促進セミナーを開催します。

○日本の食品輸出 EXPO(幕張メッセ)

令和 8 年 11 月 11 日～13 日

○スーパーマーケット・トレードショー(幕張メッセ)

令和 9 年 2 月 17 日～19 日

○Sirha Lyon 2027(仏・リヨン)

令和 9 年 1 月 21 日～25 日

○Gulfood 2027(UAE・ドバイ)

令和 9 年 1 月頃予定

(2) 徳島県産品振興推進事業(受託事業・自主事業)

「交流プラザ」、県外物産センター等における、取扱商品の販売実績、販売状況等の調査・分析等を行うとともに、県内外イベント等の開催に合わせた商品の展示販売及び調査分析を行い、フィードバックすること等により、販売地域の特性に対応した特産品等の商品開発、商品規格・品質・販売方法の改善改良、販路拡大等を図ります。また、商談会や催事の情報提供や商品の取りまとめ、出展による県産品の PR を行うことにより、販路拡大を行います。

(3) 県産品販路拡大調査研究事業(受託事業・自主事業)

首都圏や関西圏などの大都市圏における各都道府県の特産品及び物産販売店等のマーケティングリサーチ、インターネットショップ利用者の調査分析等を行い、調査結果をフィードバックすることにより、大都市圏における商品開発、販売方法の改善、販路拡大等を図ります。

(4) 海外経済ミッション派遣等事業(受託事業)

徳島県が政府機関と MOU を締結するタイ、韓国をはじめとするアジアへの県産品の販路開拓や県内企業の海外進出を促進するため、現地市場調査や商談会等を開催する。また、タイに設置する徳島県アジアデスクの運営を行うとともに、現地に駐在する県職員と連携し、県内企業の海外進出を支援する。

(5) 県内企業取引支援事業(自主事業)

県内の事業者と大手企業等との円滑な取引を支援する仕組みを構築します。

3 県産品マーケティング推進事業

徳島県が県内外に設置するプラザや物産センター及びアンテナショップ等の管理運営を行うとともにインターネットショッピングサイトの運営事業や物産展等開催支援事業等を実施し、県産品の商品開発、普及促進、販路拡大等を推進します。

(1) 常設展示場管理運営事業(受託事業・自主事業)

「交流プラザ」や県外物産センター等において、県産品の収集、紹介、展示販売及び徳島県の観光情報の収集紹介等を行い、県産品の普及促進、販路拡大等を推進します。

ア 交流プラザ

常設展では、多種多様な県産品をできるだけ多く展示販売するよう努めます。

また、企画展では、すだち、ゆず、なると金時など季節に合わせた特産品などの特設販売の開催、市町村の特産品・観光紹介、新商品の充実等、魅力あふれる商品の企画展示販売にも努めます。さらに、当機構が支援して県内事業者の商品の魅力向上を図るとともに、店舗の陳列方法の改善など、販売方法を見直すことにより、販売促進を図ります。

さらに集客力の強化として、4月に Awa Square(アワスクエア)内に開設した「すだちくんショップ」の集客効果を交流プラザへ波及させるとともに、韓国はじめ県内に訪れるインバウンドが利用しやすいよう店舗の更なる多言語対応を充実し、徳島県観光協会等とも連携して集客力の強化を図ることにより、展示販売の増加に繋がります。

販売現場においては、きめ細やかな接客対応による店舗の魅力をあげられるよう、管理部門の体制強化を図ります。

イ とくしま県の店(大阪)、名古屋物産センター

地域の特徴を生かした企画展、市町村の特産品・観光の企画展、季節に合わせた企画展等を実施し、関西、中部圏において徳島県産品の認知度向上、販路拡大を図ります。

ウ Awa Square(アワスクエア)

「すだちくん」を前面に配した親しみやすい店構えに刷新し、県内事業者が手掛けるサステナブルな逸品や、ストーリー性を備えた商品の展示販売とともに、自治体が発信する観光・文化等の情報を広く紹介・宣伝することで、県産品の販路拡大および観光客の誘客促進に努めます。

(2) アンテナショップ運営管理事業(受託事業・自主事業)

東京都、福岡県、北海道の各アンテナショップ関係者との展示商品の検討・協議、事業者への情報のフィードバック、県産品の普及宣伝、観光情報の提供等を行いながら、地域特性に適合した県産品の商品開発、情報発信による販路拡大及び観光客の誘致促進等を行います。

(3) インターネットショッピングサイト運営事業(自主事業)

当機構が運営する「あるねっと徳島」をはじめとするネットショップを活用し、県内外への県産品の紹介宣伝、「交流プラザ」など常設展示場では展示しきれない県産品の展示販売、利用者からの質問への回答等を行うとともに、県産品の普及宣伝、販路拡大、事業者の育成などマーケティングの推進を図ります。

(4) 物産展出演等支援事業(受託事業・自主事業)

国内外の百貨店、イベント施設等で開催される物産展に参加することにより、事業者の商品の開発・改良改善、販売方法の改善、販路拡大等を図るとともに食・観光・伝統文化の紹介・宣伝による観光客の誘致を図ります。また、大都市圏はもとより、これまでアプローチできていなかった地方の百貨店においても物産展を開催することにより、全国へ県産品の販路拡大を図ります。

また、国内外のホテル、イベント開催会場等において県産品のプロモーションを開催するとともに、キャッシュレス決済対応の強化により、利便性の向上と売上増加に努めます。

(5) 食・文化・観光「オール徳島」販路拡大事業(受託事業)

本県の魅力ある県産品の認知度向上や販路拡大を図るため、食・文化・観光が一体となった「オール徳島」での営業活動やプロモーションを展開するとともに、生産者や事業者の営業力強化を支援します。

○百貨店・量販店等と連携した「徳島県フェア」の実施

○大規模イベントや旅行ハイシーズンを捉えたプロモーション

イベント会場(食育大会など)[再掲]

首都圏で開催される阿波おどり(高円寺、南越谷等)[再掲]

(6) とくしまバリュークリエイション海外展開事業(受託事業)

香港・タイをはじめとしたアジアやEU・北米・中東などの重点市場を対象に、現地での商談会や販売プロモーション、海外バイヤーを招聘した産地視察・商談会等を実施し、農林水産物の認知度向上と持続的な海外販路拡大を推進します。

○Sirha Lyon 2027(仏・リヨン)[再掲]

令和9年1月21日～25日

○Gulfood 2027(UAE・ドバイ)[再掲]

令和9年1月頃予定

(7) 農林水産物輸出チャレンジ支援事業(受託事業)

輸出に取り組む意欲のある生産者等を対象に、商談機会の創出や輸出手続きに関する伴走支援を行い、新規輸出事業者の育成を図ります。

○日本の食品輸出 EXPO(幕張メッセ)[再掲]

令和8年11月11日～13日

4 ブランドづくり事業

徳島県を代表する特産品を醸成するとともに県産品が地域ブランドとして全国に普及することを目的として、優れた商品の開発、改良のための専門家による相談会・研修会等を実施します。

(1) 「とくしま特選ブランド」普及事業(自主事業)

徳島ブランドを「世界に誇れるトップブランド」に育てることを目的に、徳島県が認定する「とくしま特選ブランド」商品の付加価値を高めながら全国に普及宣伝を行うことにより、県産品のレベルアップを図り、県産品のブランド化を推進し、県産品の振興と地域経済の発展を図ります。

(2) アドバイザー支援事業(受託事業・自主事業)

専門的知識や経験を有する有識者及び機構職員による相談及び研修等を実施することにより、特産品の開発、県産品の品質改善、事業者の販売に関する知識・技術の向上等を図り、販路拡大及びブランドづくりを推進します。

ア ワンストップ相談窓口事業

県産品のブランディングから輸出を含む販路拡大等まで、一貫して相談を受け付ける、ワンストップ相談窓口を設置し、県内事業者に対する相談対応を行います。

正味財産増減予算書
(令和8年4月1日から令和9年3月31日まで)

科 目		補正予算	当初予算	(単位:円) 増 減
Ⅰ 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1)経常収益				
①受取会費				
正会員受取会費	3,530,000	3,530,000		0
②受取補助金				
徳島市受取補助金				0
その他受取補助金				0
③受取負担金				
受取負担金				0
出展受取負担金				0
④事業収益				
受託事業収入	280,249,040	280,249,040		0
展示販売手数料収入	131,633,000	92,041,625		39,591,375
展示買取販売収入	25,096,734	25,096,734		0
⑤雑収益				
受取利息	100,000	100,000		0
雑収入	201,500	201,500		0
経常収益計	440,810,274	401,218,899		39,591,375
(2)経常費用				
①事業費				
役員報酬	21,103,000	1,800,000		19,303,000
給料手当	35,287,817	35,287,817		0
賞金	41,273,461	41,273,461		0
退職給付費用	702,636	702,636		0
賞与引当繰入額	1,400,000	1,400,000		0
法定福利費	8,699,426	7,064,474		1,634,952
福利厚生費	661,000	661,000		0
人材派遣費用	17,863,000	16,863,000		1,000,000
旅費交通費	25,520,000	25,020,000		500,000
通信運搬費	8,895,600	7,395,600		1,500,000
減価償却費	3,000,000	3,000,000		0
消耗品費	10,956,893	8,793,000		2,163,893
接待交際費	500,000	30,000		470,000
修繕費	3,050,000	3,050,000		0
印刷製本費	2,330,960	1,830,960		500,000
燃料費	300,000	300,000		0
水道光熱費	6,360,000	6,360,000		0
賃借料	31,462,480	31,462,480		0
会議費	100,000	100,000		0
車両費	100,000	100,000		0
保険料	596,580	596,580		0
租税公課	80,000	80,000		0
支払消費税	11,500,000	6,000,000		5,500,000
支払負担金	15,000	15,000		0
補助金	6,820,000	6,820,000		0
委託料	116,786,720	114,286,720		2,500,000
広告宣伝費	6,000,000	5,000,000		1,000,000
販売促進費	8,570,000	7,570,000		1,000,000
支払手数料	14,068,543	14,068,543		0
報償費	1,220,000	1,220,000		0
支払利息	65,134	65,134		0
諸会費	10,000	10,000		0
研修費	54,000	54,000		0
展示買取販売費用	25,000,000	25,000,000		0
雑費	116,750	116,750		0
雑損失	561,000	561,000		0
事業費計	411,030,000	373,958,155		37,071,845
②管理費				
役員報酬	2,174,000	1,021,200		1,152,800
給与手当	11,712,000	5,562,000		6,150,000
退職給付費用	486,024	117,024		369,000
賞与引当繰入額	188,768	188,768		0
法定福利費	4,706,000	3,885,000		821,000
旅費交通費	500,000	500,000		0
通信運搬費	25,000	25,000		0
消耗品費	300,000	300,000		0
印刷製本費	500,000	500,000		0
賃借料	840,000	840,000		0
報償費	550,000	550,000		0
水道光熱費	6,000	6,000		0
支払手数料	1,040,000	1,040,000		0
諸会費	390,000	390,000		0
委託料	40,000	40,000		0
支払負担金	50,000	50,000		0
租税公課	12,000	12,000		0
接待交際費	30,000	30,000		0
保険料	5,000	5,000		0
雑費	5,000	5,000		0
会議費	1,200,000	1,200,000		0
管理費計	24,759,792	16,266,992		8,492,800
経常費用計	435,789,792	390,225,147		45,564,645
当期経常増減額	5,020,482	10,993,752		△ 5,973,270
2. 経常外増減の部				
(1)経常外収益				
経常外収益計				
(2)経常外費用				
経常外費用計				
当期経常外増減額	0	0		0
税引前当期一般正味財産増減額	5,020,482	10,993,752		△ 5,973,270
法人税、住民税及び事業税				0
当期一般正味財産増減額				0
一般正味財産期首残高	59,212,907	41,821,488		17,391,419
一般正味財産期末残高	64,233,389	52,815,240		11,418,149
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
指定正味財産期首残高	0	0		0
指定正味財産期末残高	0	0		0
Ⅲ 正味財産期末残高				
	64,233,389	52,815,240		11,418,149

※役員報酬は年間総額